

まちを元気に！ 地域おこし協力隊

町内でさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、谷地区で活動する三宅修平隊員の活動報告です。



私も神楽を舞っています

とで、飯南町を訪れるきっかけとなることを期待しています。公演予定や団員の紹介など、見どころ満載のサイトができあがりました。ぜひチェックしてみてください。

さらに、飯南神楽団のLINEスタンプの制作にも取り組みました。谷地区が舞台の創作神楽の演目「程原入道」を題材に、日常会話でも使えるかわいいスタンプになっています。すでに1月末からアプリ内で販売を始めています。ぜひご利用ください。



創作神楽「程原入道」

集 落実態調査成果報告会

平成30年度に、学生納付特例制度により保険料納付を猶予されていた、平成31年度も引き続き在学予定の人に、基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を、3月末に送付します。

同一の学校に在学している人は、ハガキに必要事項を記入して返送することで、平成31年度の申請ができます。（在学証明書、学生証の写しは不要）

平成31年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料納付を希望される場合は、納付書を作成して送付します。お近くの年金事務所等へお問い合わせください。

■問合せ
出雲年金事務所
電話0853・24・0045
住民課
電話76・2213

内容

●成果報告会：赤名、小田真木、寺沢、長谷地区の成果報告

●講演：二社持続可能な地域社会総合研究所の藤山浩氏による講演。
4地区で取り組んだ集落実態調査の成果や人口推計分析等を踏まえ、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられる地域づくりを進めていくために、どんな取り組みが今後必要になるのかなど。

日時 3月15日（金）19時～
会場 赤名農村環境改善センター

平成31年度一般会計

当初予算要求状況

本町では、10年後のまちの将来像「笑顔あふれるまち」の実現を目指して、各施策を進めています。一方、地方交付税の減少や公共施設の維持管理費、インフラ整備などの支出の増加により、財政状況は厳しくなっています。より一層の健全な行財政運営が求められています。

平成31年度当初予算要求総額は「92億2,507万円」となり、30年度当初予算79億5,448万円から大きく増加しています。今後、内容を精査し、予算案を3月定例議会へ提出します。予算の要求状況は次のとおりです。

※記載内容は予算要求段階のもので、内容や金額は変更になる場合があります。記載した内容は要求の一部です。

役場通信

平成31年度 当初予算要求総額（一般会計） 92億2,507万円

総務費 H31当初要求29億6,510万円 全体に占める割合32.2%

- 情報通信基盤整備・・・頓原地域の光ケーブル整備
- 長期計画策定・・・総合振興計画・総合戦略策定、観光交流施設の方向性検討
- 森林活用地方創生推進・・・地域商社立ち上げ検討、木材販路開拓・商品開発・人材育成の仕組みづくり
- 定住促進対策・・・定住相談、定住促進賃貸住宅建設（2棟）
- 飯南高校教育支援・・・教育活動後援会補助金、生命地域ラボなど地域交流活動
- 小さな拠点づくり推進・・・集落実態調査（7地区）、地域づくり活動支援助成金
- 来島拠点複合施設整備・・・来島拠点複合施設建設
- 公共交通運行・・・町営バス・デマンドバス運行管理、町営バス更新（1台）

民生費 H31当初要求12億6,653万円 全体に占める割合13.7%

- 福祉施設運営・・・社会福祉協議会運営補助、福祉施設運営委託
- 健康づくりと介護予防ができる地域づくり・・・介護予防と健康づくりの一体化、小さな拠点づくり（集落実態調査）との連携
- 地域包括ケアの推進・・・相談支援体制の整備、高齢者福祉・障がい者福祉施設のあり方検討、病院・町内福祉施設の医療介護連携
- 子ども子育て支援・・・子ども等医療費助成、結婚・出産祝い金、第3子以降子育て支援
- 保育士確保対策・・・保育士確保のための学生支援・就業支援

土木費 H31当初要求9億4,471万円 全体に占める割合10.2%

- 道路整備・・・8路線、法面災害防除、橋梁長寿化
- 住宅整備・・・新衣掛団地3号棟造成工事、住宅リフォーム助成

消防費 H31当初要求2億7,616万円 全体に占める割合3.0%

- 非常備消防・・・消防団活動、防火水槽整備（1基）、消防車両更新（2台）
- 災害対策・・・防災訓練、防災士養成、自主防災体制強化、特定空き家等解体助成

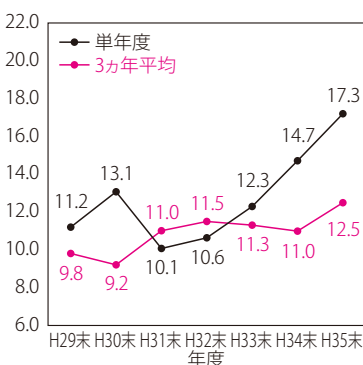
教育費 H31当初要求6億4,347万円 全体に占める割合7.0%

- 学習支援館運営・・・学習塾運営、備品整備（来島拠点複合施設）
- 教育魅力化推進・・・保小中高一貫教育の推進、キャリア教育・教育移住の推進
- 社会教育の推進・・・公民館運営補助、図書購入（来島拠点複合施設）、放課後子ども教室、長期休業期間児童クラブ
- 体育施設・・・頓原球場照明塔更新

その他 H31当初要求12億2,938万円 全体に占める割合13.3%

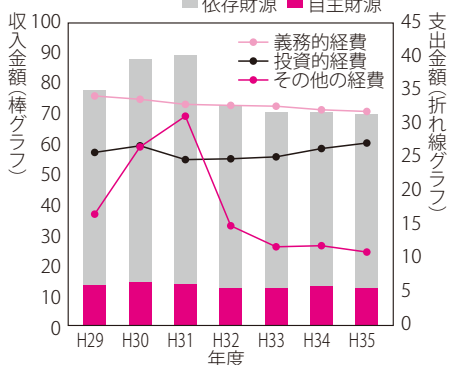
- 議会費、公債費（借金の返済）、予備費

図2. 実質公債費比率の推移



これまでの繰上償還の効果で、公債費（借金の返済額）が減少したことにより、現在は3カ年平均でも10%を切る値となっています。平成32年度以降は、大規模事業を実施した影響で単年度の比率が上昇するため、注視が必要です。

図1. 歳入歳出の推移（単位：億円）



平成30年度から平成31年度にかけては、ケーブルや来島拠点複合施設などの大規模事業実施の影響で、投資的経費が大きく増えています。依存財源では、町合併による普通交付税の加算が平成31年度で終了します。

●将来の財政運営（H29～H35の7年間について）
平成35年度までの歳入歳出の推移【図1】と、実質公債費比率の推移【図2】は次のとおりです。